

第 61 回日本形成外科学会総会・学術集会のご案内（第 6 次）

第 61 回日本形成外科学会総会・学術集会
会長 清川 兼輔
(久留米大学 形成外科・顎顔面外科 主任教授)

第 61 回日本形成外科学会総会・学術集会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 会 期：2018 年 4 月 11 日（水）～13 日（金）
(前日に理事会, 評議員会, 春季学術講習会を開催します)
2. 会 場：ホテルニューオータニ博多・電気ビル 共創館
3. テーマ：Recovery
4. 学術集会ホームページ：<http://www.c-linkage.co.jp/jsprs61/>
5. プログラム（予定）
 - 特別講演
 - (1) 演者：横倉 義武（公益社団法人日本医師会会長, 世界医師会会長）
 - (2) 演者：笹森 恵子（原爆乙女）
 - 招待講演
 - (1) 演者：Roger K. Khouri (USA) Miami Breast Center
 - (2) 演者：Jeffrey E. Janis (USA) ASPS President-Elect
 - (3) 演者：Arun Gosain (USA) The PSF President-Elect
 - (4) 演者：R. Shane Tubbs (USA) Seattle Science Foundation
 - (5) 演者：Seung Ha, Park (KOREA) Korea University Medical college
 - (6) 演者：Hee Chang, Ahn (KOREA) Hanyang University Hospital
 - 教育講演
 - 各種講習会
 - (1) 医療倫理講習会：田邊 昇（中村・平井・田邊法律事務所）
 - (2) 医療安全講習会：田中 芳明（久留米大学医学部外科学講座小児外科部門・医療安全管理部）
 - (3) 感染対策講習会：渡邊 浩（久留米大学医学部感染制御学講座）

- シンポジウム, パネル (公募・一部指定)
- 一般演題 (口演・ポスター) 公募
- ランチョンセミナー
- イブニングセミナー

6. 演題募集について

- 1) 演題募集期間: 2017年9月25日(月)~10月27日(金) 正午
- 2) 演題募集方法: インターネットによるオンライン登録のみ
- 3) 応募資格

発表者(筆頭演者)は原則として日本形成外科学会会員に限ります。
非会員の方はあらかじめ入会手続きを行ってください。
過去に同一内容の学会発表を行った演題は採用しません。

4) 募集演題・演題選定について

シンポジウム(一部指定), パネル(一部指定)および一般演題(口演発表, ポスター発表)を募集します。発表形式は, PCを使用した口演発表, またはポスター発表です。応募状況により, 電子ポスターとしての採用も検討しております。電子ポスターに採用された場合は, 事前参加登録と会期約1カ月前に発表データの提出をお願いいたします。また, シンポジウム応募者で不採用時に一般演題へ移行を希望される場合は, 発表形式(第2希望)で一般演題を選択してください。なお, 演題の採否および発表形式については会長にご一任ください。

5) 応募演題の分類項目

■シンポジウム(公募, 一部指定)

(1) 「機能と整容のリカバリー」

- ①喉頭温存, 舌全摘・亜全摘症例に対する構音・嚥下機能のリカバリー
- ②手の重度損傷に対する機能と整容のリカバリー
- ③先天性眼瞼下垂の開瞼・閉瞼機能と整容のリカバリー
- ④成人の口唇裂術後変形に対する整容のリカバリー
- ⑤瘢痕, ケロイドに対する整容のリカバリー
- ⑥人工神経を用いた感覚 or 運動機能のリカバリー
- ⑦顔面の老化に対する整容のリカバリー(観血 or 非観血)
- ⑧肥満からのリカバリー(diet, 運動, 機器, 脂肪吸引, abdominoplasty 他)
- ⑨重症虚血肢に対する血流とQOLのリカバリー

(2) 「他科合併症のリカバリー」

- ①膿胸・肺癰・気管支瘻に対するリカバリー
- ②脳外科術後に生じた硬膜外膿瘍および頭蓋骨欠損に対するリカバリー
- ③術後または外傷後の四肢骨髄炎に対するリカバリー
- ④心臓血管術後縦隔洞炎に対するリカバリー
- ⑤腹壁創離開・感染・ヘルニアに対するリカバリー
- ⑥婦人科系疾患・乳がん術後の上下肢リンパ浮腫に対するリカバリー

(3) 「トピックス」

- ①脂肪注入術における脂肪細胞の生着率を上げるには?
- ②PAT(perifascial areolar tissue)移植の生着率を上げるには?
- ③感染とNPWT(negative pressure wound therapy): 持続洗浄, 間欠洗浄 or ?

④再生医療の現況と将来性

■パネル（公募，一部指定）

「術後のリカバリー」

トラブルや不満足な結果に対するリカバリーについてのご発表をお願いします。

(1) 発表形式

- ①生じたトラブルや不満足な結果の提示（可能なら発生頻度は？）
- ②どのような方法で対処（リカバリー）したか？そして実際にリカバリーできたか（可能ならその確率は？）
- ③トラブルの原因と予防法もしくは解決策など

(2) 項目

- ①再建術後の口腔または咽頭皮膚瘻のリカバリー
- ②遊離空腸全壊死後のリカバリー
- ③小耳症耳介再建術後のトラブルまたは不満足な結果（皮弁血行不良，感染，肋軟骨露出，輪郭不鮮明，形態不良，位置異常など）に対するリカバリー
- ④後天性眼瞼下垂術後のトラブルまたは不満足な結果に対するリカバリー
- ⑤インプラントによる乳房再建のトラブルもしくは不満足な結果に対するリカバリー
- ⑥注入療法後（脂肪，フィラー，PRP 他）のトラブルもしくは不満足な結果に対するリカバリー

■一般演題（口演・ポスター）

カテゴリー

- | | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 1 口唇裂・口蓋裂 | 12 下腿・足（外傷，その他） | 23 局所皮弁 |
| 2 耳 | 13 腫瘍 | 24 穿通枝皮弁 |
| 3 鼻 | 14 母斑 | 25 皮弁（その他） |
| 4 眼瞼 | 15 血管腫・血管奇形 | 26 マイクロサージャリー |
| 5 クラニオ | 16 顔面神経 | 27 レーザー |
| 6 顎顔面（外傷含む） | 17 褥瘡 | 28 美容（非手術・抗加齢医療） |
| 7 頭頸部再建 | 18 下肢難治性潰瘍 | 29 美容（手術） |
| 8 乳房 | 19 その他の難治性潰瘍 | 30 NPWT・創傷管理 |
| 9 躯幹・外陰部 | 20 リンパ浮腫 | 31 アイデア・新素材・3Dモデル |
| 10 手・足（先天性） | 21 熱傷 | 32 その他 |
| 11 手（外傷，その他） | 22 ケロイド・癬痕 | |

6) 抄録作成に際しての注意

抄録は下記の要領にて作成してください。

- ・演題名：全角 50 字以内
- ・演者名：共同演者を含め 8 名以内
- ・所属機関名：5 施設以内
- ・抄録本文：800 字以内

（図表，ローマ数字，○付き数字，半角カタカナは使用できません）

* 一般演題は【目的】【方法】【結果】【考察】の順に明記してください。

7) 演題の受領通知

オンライン登録完了後、ご登録 E-mail アドレスに確認メールが配信されます。この確認メールをもって演題受領通知といたします。セキュリティ保護のため、事後のパスワードと登録番号のお問合せはご遠慮ください。発行された登録番号とパスワードは必ず控えをお取りください。

8) 演題採択通知

2018年1月頃に演題登録時に入力された筆頭演者の E-mail アドレスにメールにてご連絡いたします。E-mail アドレスは正確に入力をお願いいたします。

7. 利益相反：詳細は学術集会ホームページをご参照ください。

8. 学会事務局：第61回日本形成外科学会総会・学術集会 事務局

久留米大学 形成外科・顎顔面外科

事務局長 力丸 英明

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL：0942-31-7569 FAX：0942-34-0834

運営事務局（お問い合わせ先）

第61回日本形成外科学会総会・学術集会 運営事務局

株式会社コンベンションリンクージ

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-3-6 第三博多偕成ビル

TEL：092-437-4188 FAX：092-437-4182

E-mail：jsprs61@c-linkage.co.jp

以上